



WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会長／川村 都孝 □副会長／望月 威男
□幹事／牧野 新頭 □副幹事／久保田 美弘
例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
例会場：静岡グランドホテル中島屋
事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

平成21年11月30日(月)

No.948
第1020回 例会

ホームページ
アクセス数
2009.12.1
7760
2009.11.25
7731

ゲ
ス
ト

米山奨学生
卓話者 ナンダーマウンマウン 様

日本平RC
野村 泰俊 様

♪ 本日のロータリーソング：「手に手つないで」 ● ソングリーダー：川嶋 秀史 会員

川村都孝会長の時間



11月も今日で終わり、明日からは12月です。昨年の今頃はアメリカの金融危機に端を発した経済の大混乱で大変でしたが、今年の年末は、果たしてどんな状況になっているのでしょうか。

今日は、米山奨学会について少し話してみたいと思います。皆さんは今年度12,000円を米山奨学基金として、会費の中から寄付をしておりますが、米山とは何なのか、またこの寄付は何に使われているのかご存知でしょうか。

先ず、米山は正式には「財団法人ロータリー米山記念奨学会」といい、日本独自のものです。これは、日本のロータリーの創始者である米山梅吉さんの偉業を記念し、後生に残る有益な事業を立ち上げたい、ということから1952年に東京ロータリーが発表して「米山基金」の構想から始まりました。その内容は、海外から優秀な学生を日本に招き、勉強を支援するというもので、記録によると、まだ戦後を引きずっていた当時のロータリアンの思いが次のように書かれております。「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか。」と。二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという願いが伝わってきます。

そして私達の寄付は、主としてこういう願いを込めて選ばれた留学生への奨学金というかたちで使われており、この留学生のことを「米山記念奨学生」といいます。毎年全国で約800人が選ばれ、2620地区では今年度21人が採用されています。奨学金の月額是一般的な大学学部課程で10万円、大学院課程で14万円です。

今日は米山のクラブフォーラムが予定されておりますが、小澤委員長にお骨折り頂き、日本平ロータリーの奨学生、ナンダーマウンマウンさんをカウンセラーの野村さんと一緒にお招きしました。この後、お招きした奨学生にお話をしてもらいますが、皆さんの寄付は米山奨学生にとっては、学業に専念できるとてもいい制度だということ、また、米山奨学会は国際理解と国際親善に寄与するという大事な役割を担っていることを念頭に置いて聞いていただきたいと思います。

幹事報告 牧野 幹事

今回はありませんでした。

スマイル報告 糠谷 副委員長

■会員からのスマイル／3名 総額／6,000円

- 城塚会員..... 先月の結婚祝いありがとうございました。
- 望月威男会員..... 本日、米山奨学生を卓話にお迎えして。
- 小澤会員..... 米山記念奨学金事業委員会で、日本平RC副会長の野村泰俊様と、ミャンマーの留学生ナンダーマウンマウンさんをお迎えして。結婚祝いをいただきありがとうございました。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 是永 俊晴・宮崎 允夫・吉川 正宏・高橋 義孝・田邊 欣弘

ホームページ <http://www15.ocn.ne.jp/~srcr2620/> メールアドレス srcr2620@leaf.ocn.ne.jp